

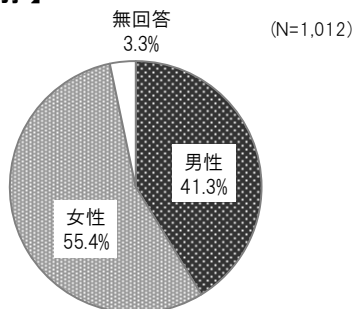
平成30年度 多摩区区民意識アンケート調査 【概要版】

◀ 主要な調査項目 ▶

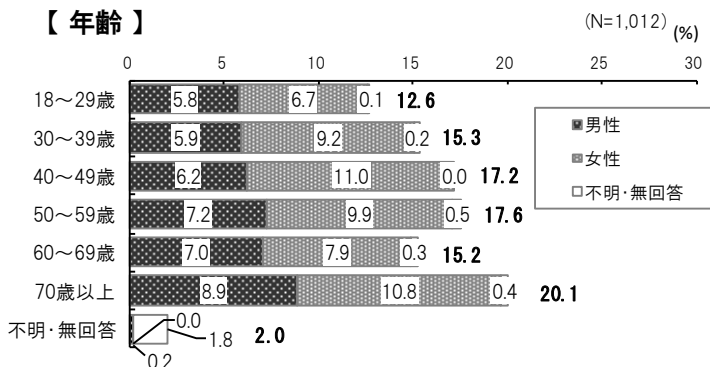
- 生活環境の満足度について
- 市政への参加、地域でのボランティア活動などについて
- 区役所が推進する主な取組について

◀ 調査回答者の属性 ▶

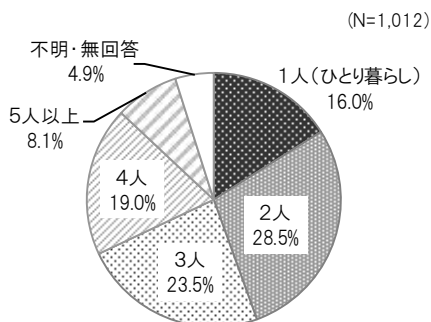
【性別】



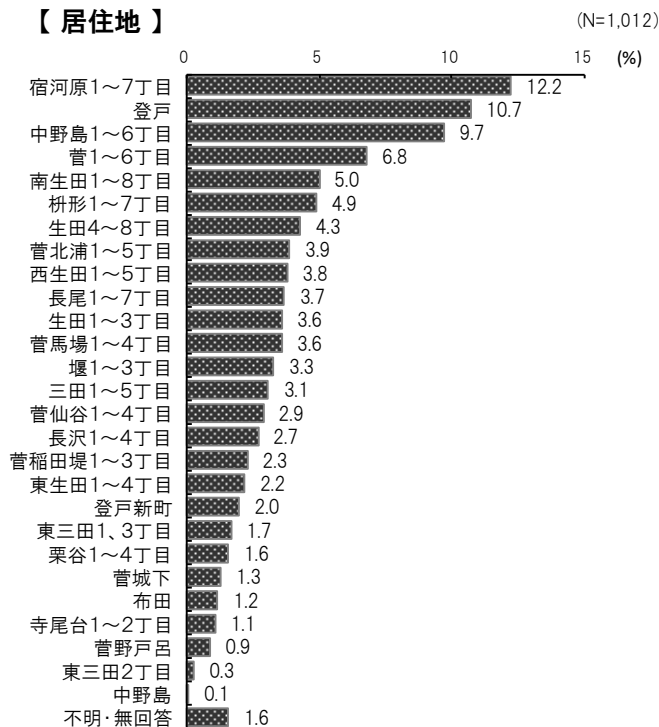
【年齢】



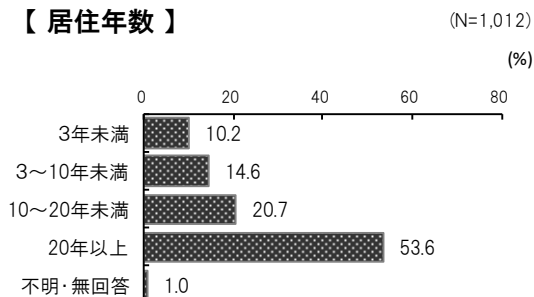
【世帯人数】



【居住地】



【居住年数】



調査概要

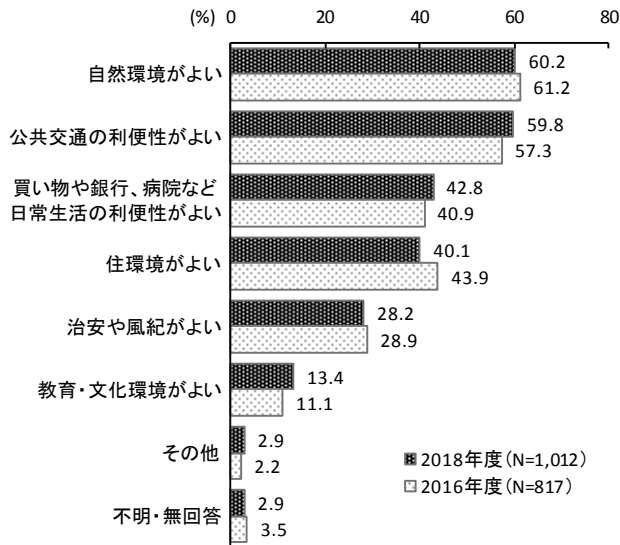
- ◇ 調査の対象者 : 多摩区在住の18歳以上の男女個人(外国人を含む)
- ◇ 標本数 : 2,000人
- ◇ 有効回収 : 1,012人(50.6%)
- ◇ 標本抽出方法 : 住民基本台帳に基づく層化二段無作為抽出
- ◇ 調査方法 : 郵送法(郵送配布・郵送回収)
- ◇ 調査期間 : 平成30年10月29日(月)～11月28日(水)
- ◇ 調査委託機関 : 株式会社 サーベイリサーチセンター



川崎市多摩区

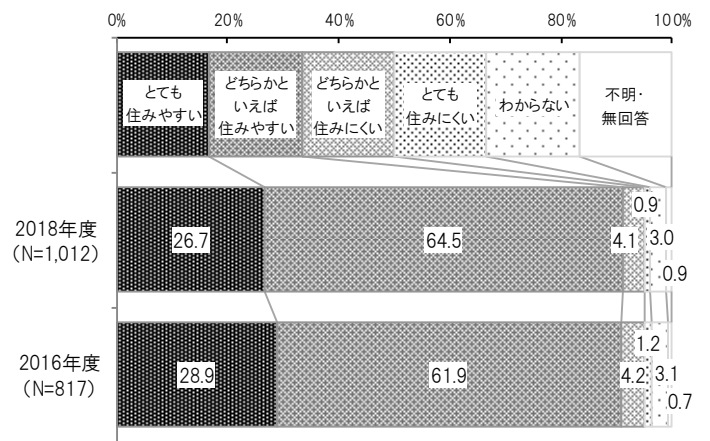
生活環境の満足度について

1 多摩区の長所・魅力



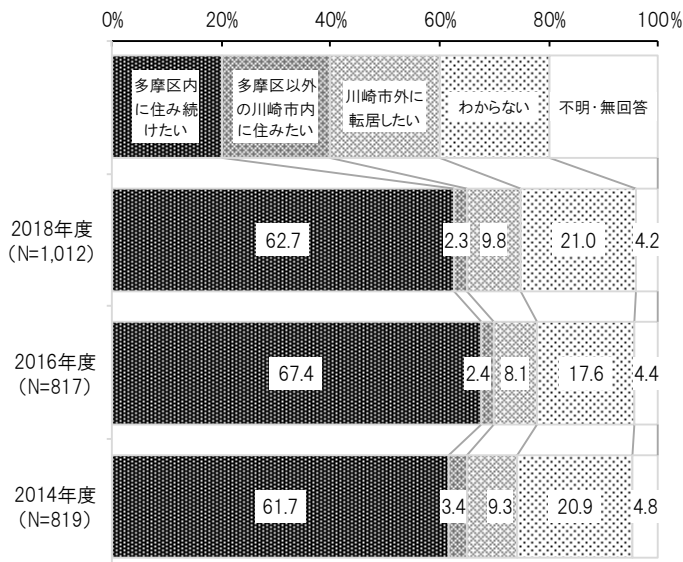
「多摩区の長所・魅力」について聞いたところ、「自然環境がよい」(60.2%)が最も高い結果となり、次いで「公共交通の利便性がよい」(59.8%)と上位2項目が50%を超える高い結果となった。

2 住みやすさ



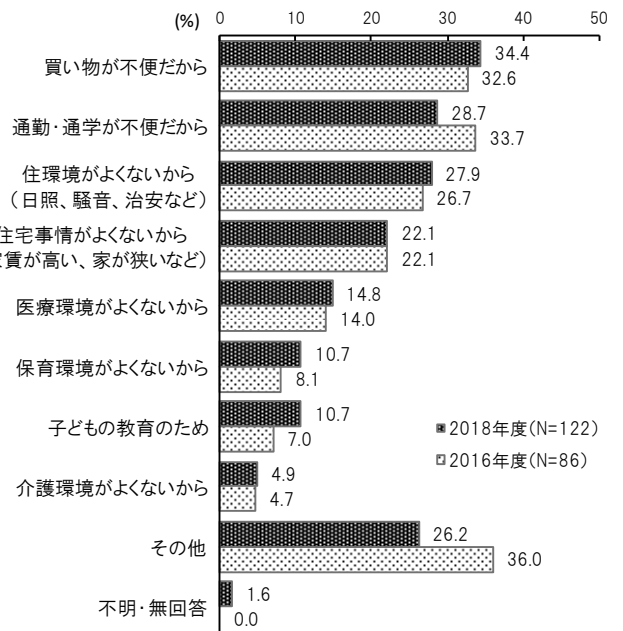
「住みやすさ」について聞いたところ、「どちらかといえば住みやすい」(64.5%)、「とても住みやすい」(26.7%)の順となり、「とても住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい計』(91.2%)が高い結果となった。

3 定住意向

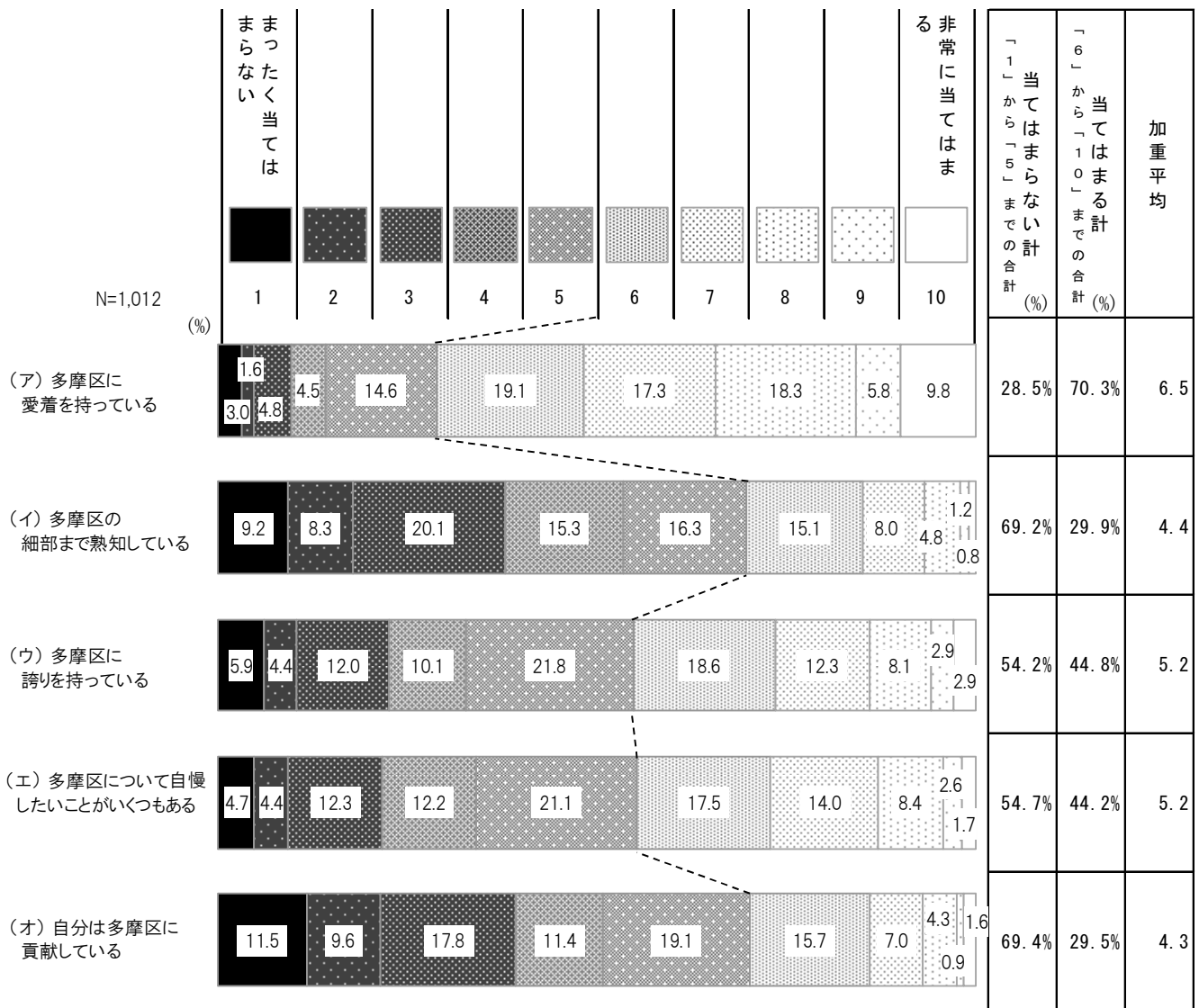


「定住意向」について聞いたところ、「多摩区内に住み続けたい」(62.7%)が最も高い結果となった。

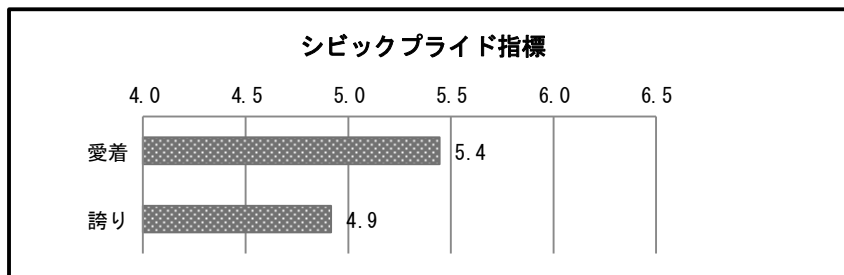
4 区外転居意向の理由



「3. 定住意向」で「多摩区以外の川崎市内に住みたい」、「川崎市外に転居したい」と回答した人に「区外転居意向の理由」について聞いたところ、「買い物が不便だから」(34.4%)が最も高く、次いで「通勤・通学が不便だから」(28.7%)、「住環境がよくないから (日照、騒音、治安など)」(27.9%)の順となった。

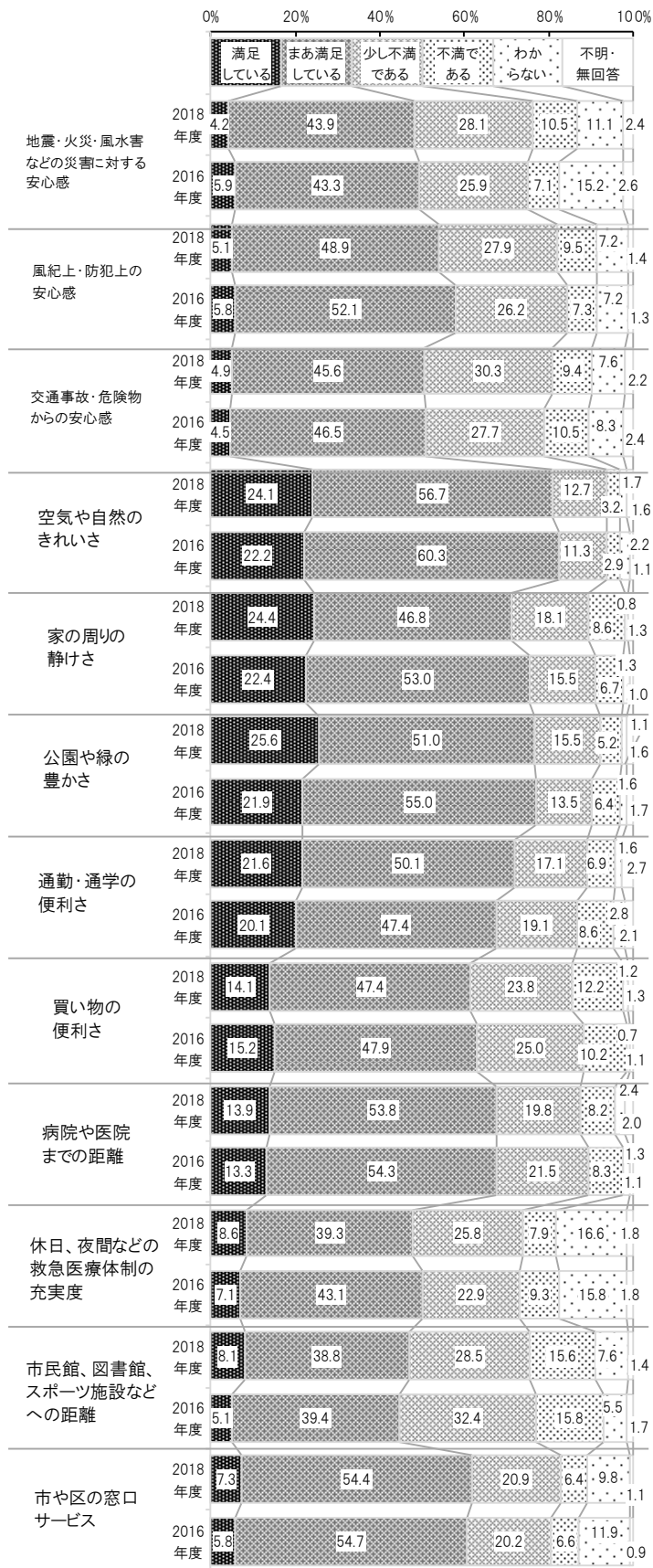


「6」から「10」までを『当てはまる計』とすると、他の項目に比べ、「(ア) 多摩区に愛着を持っている」(70.3%)が最も高かった。一方、『当てはまる計』が最も低かったのが、「(オ) 自分は多摩区に貢献している」(29.5%)となった。

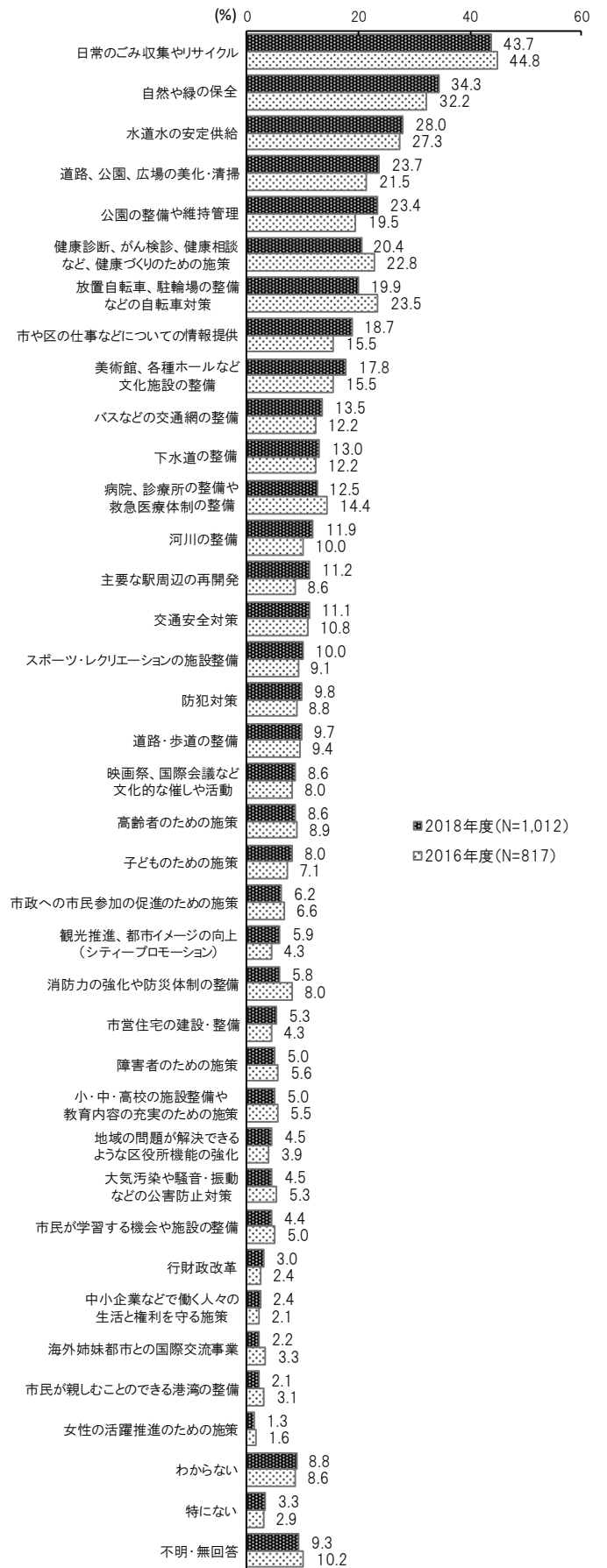


シビックプライド指標とは、自分の住んでいるまちに対する愛着や誇りを表す概念のこと。多摩区では、質問(ア)、(イ)を「愛着」、質問(ウ)、(エ)、(オ)を「誇り」の指標として、それぞれの質問項目の平均値から算出した。

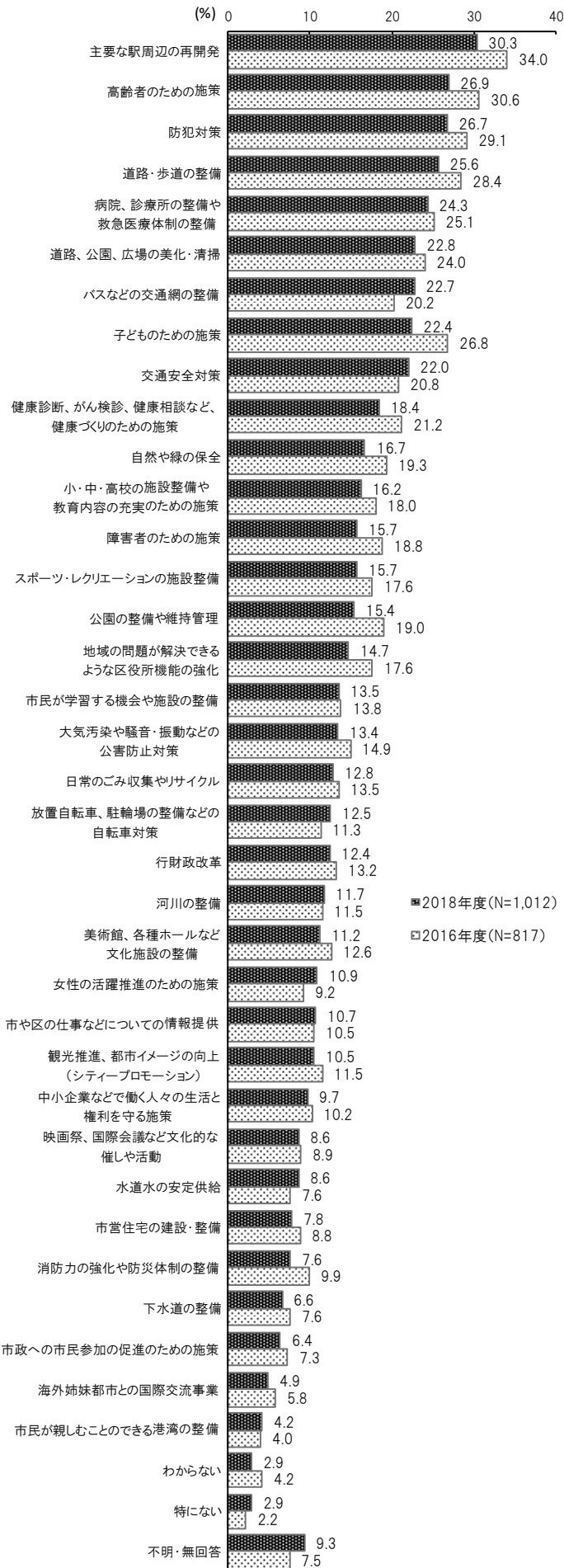
2018年度 N=1,012 / 2016年度 N=817



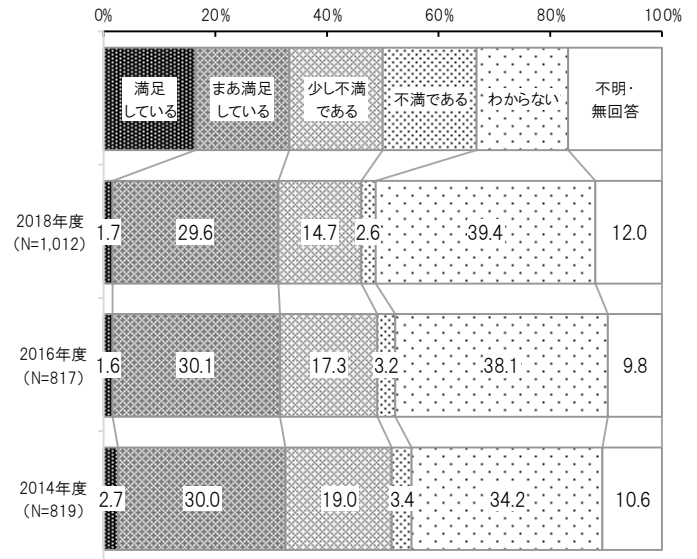
「多摩区の生活環境」について聞いたところ、「満足している」「まあ満足している」を合わせた『満足している計』で、「空気や自然のきれいさ」(80.8%)が最も高くなった。



「市政についてよくやっていると思うもの」について聞いたところ、「日常のごみ収集やリサイクル」(43.7%)が最も高く、次いで「自然や緑の保全」(34.3%)、「水道水の安定供給」(28.0%)の順となった。



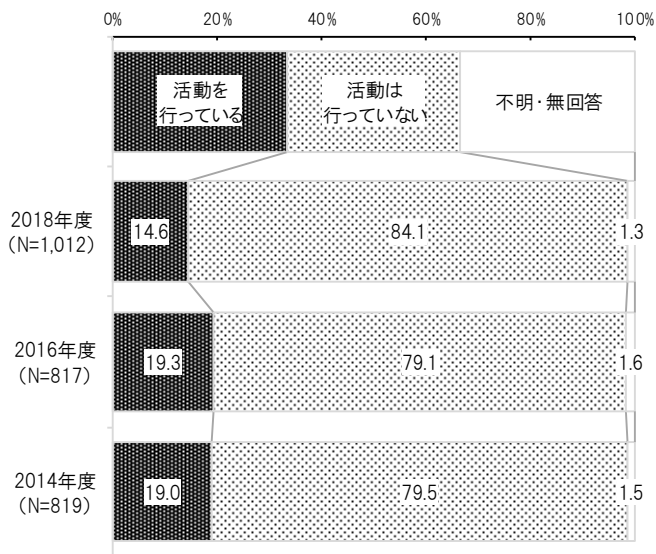
「市政について今後特に力を入れてほしいもの」について聞いたところ、「主要な駅周辺の再開発」(30.3%)が最も高く、次いで「高齢者のための施策」(26.9%)、「防犯対策」(26.7%)の順となった。



「市の施策や事業の満足度」について聞いたところ、「満足している」と「まあ満足している」を合わせた『満足している計』(31.3%)は、ほぼ全体の3分の1となった。

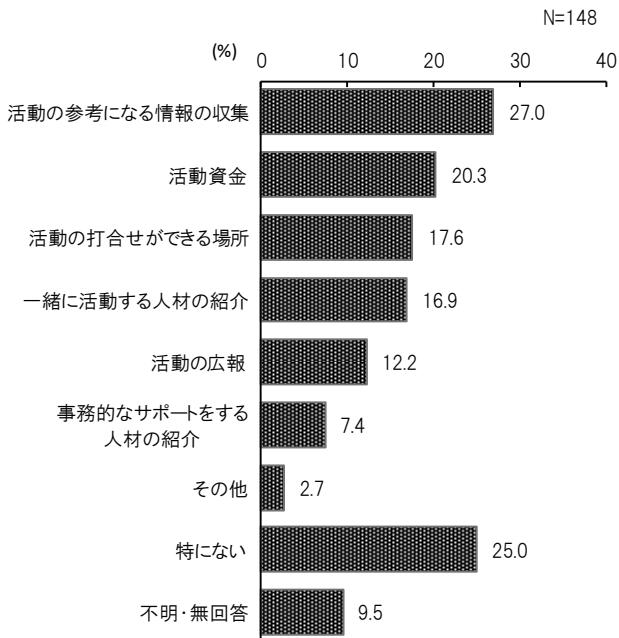
市政への参加、地域でのボランティア活動などについて

10 地域活動の状況



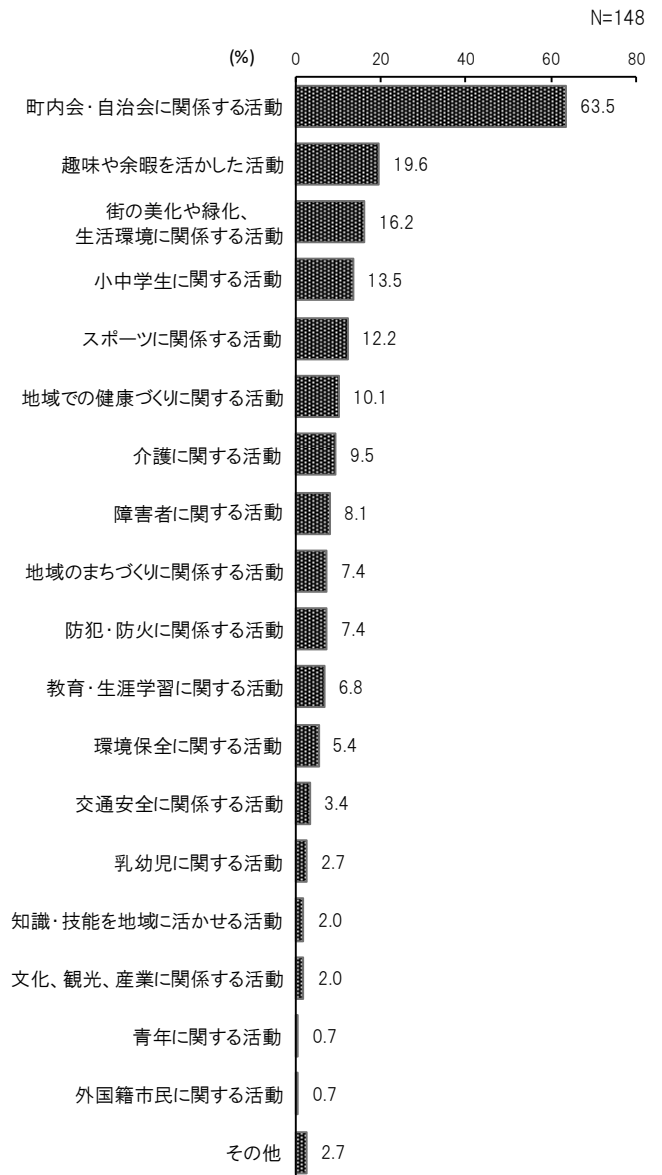
地域活動の状況について聞いたところ、「活動を行っている」は14.6%で、2016年度から4.7ポイント減少した。

12 地域活動をする上で支援を受けたいと思うもの



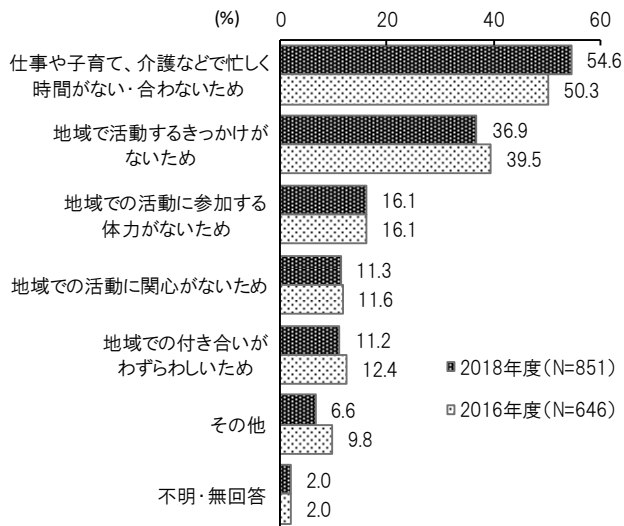
「10. 地域活動の状況」で「活動を行っている」と回答した人に、地域活動をする上で支援を受けたいと思うものについて聞いたところ、「活動の参考になる情報の収集」(27.0%)が最も高く、次いで「活動資金」(20.3%)、「活動の打合せができる場所」(17.6%)の順となった。

11 行っている地域活動の分野



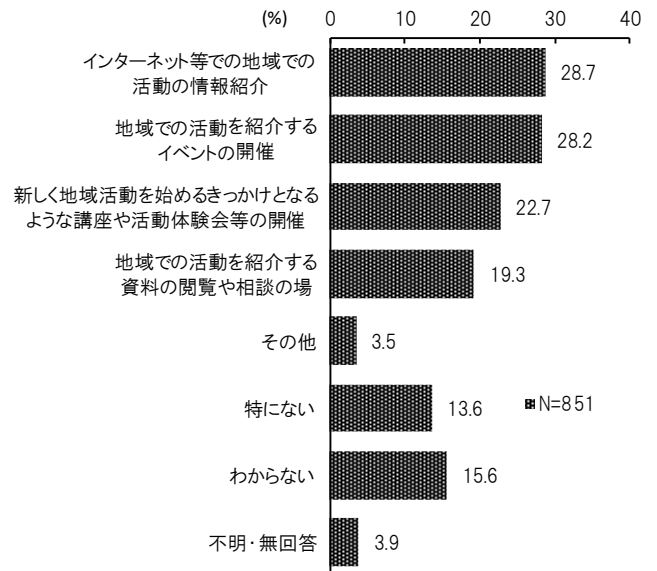
「10. 地域活動の状況」で「活動を行っている」と回答した人に、行っている地域活動の分野について聞いたところ、「町内会・自治会に関する活動」(63.5%)が最も高く、次いで「趣味や余暇を活かした活動」(19.6%)、「街の美化や緑化、生活環境に関する活動」(16.2%)の順となった。

13 地域活動を行っていない理由



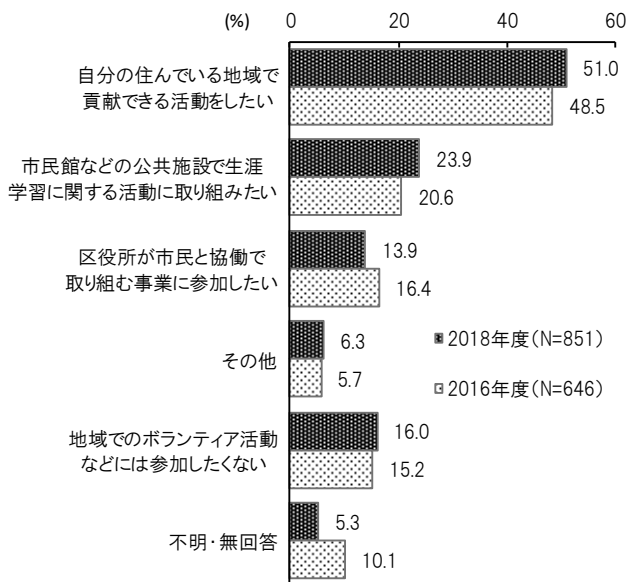
「10. 地域活動の状況」で「活動は行っていない」と回答した人に、地域活動を行っていない理由について聞いたところ、「仕事や子育て、介護などで忙しく時間がない・合わないため」(54.6%)が最も高く、次いで「地域で活動するきっかけがないため」(36.9%)、「地域での活動に参加する体力がないため」(16.1%)の順となった。

14 地域活動を始めするために必要な機会や場

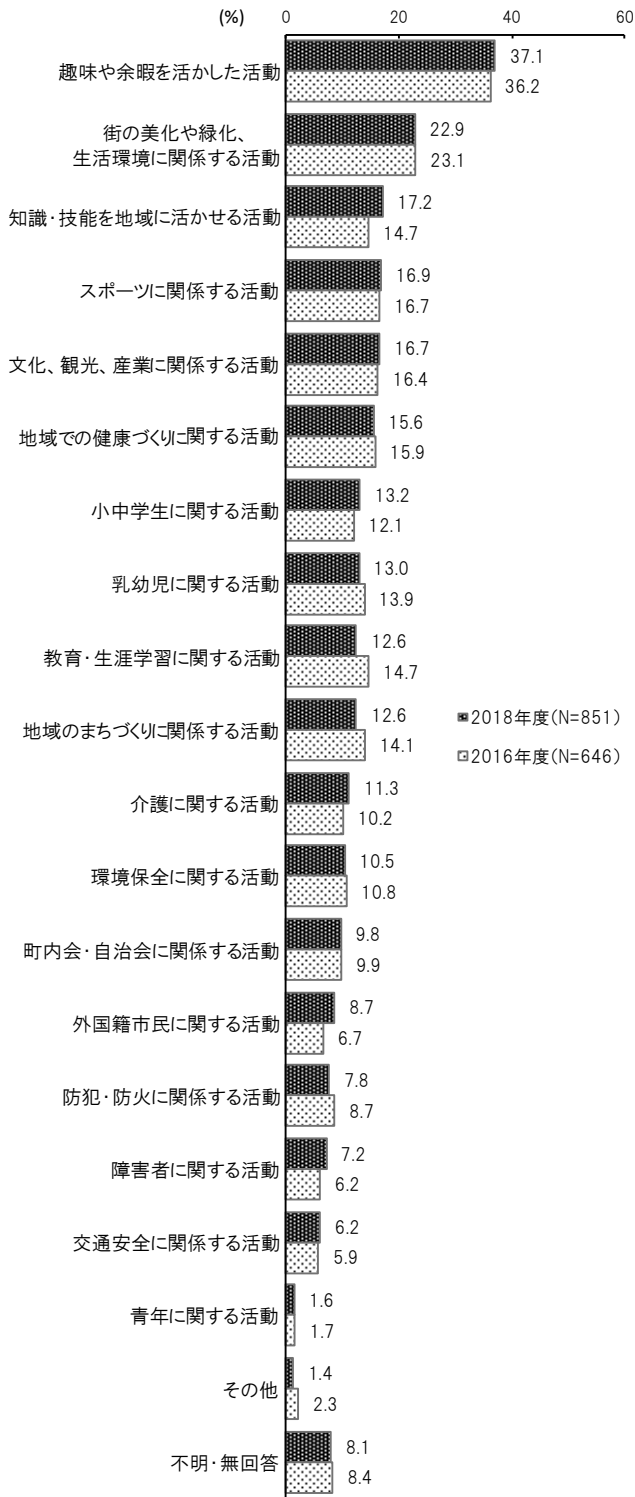


「10. 地域活動の状況」で「活動は行っていない」と回答した人に、地域活動を始めするために必要な機会や場について聞いたところ、「インターネット等での地域での活動の情報紹介」(28.7%)が最も高く、次いで「地域での活動を紹介するイベントの開催」(28.2%)、「新しく地域活動を始めきっかけとなるような講座や活動体験会等の開催」(22.7%)の順となった。

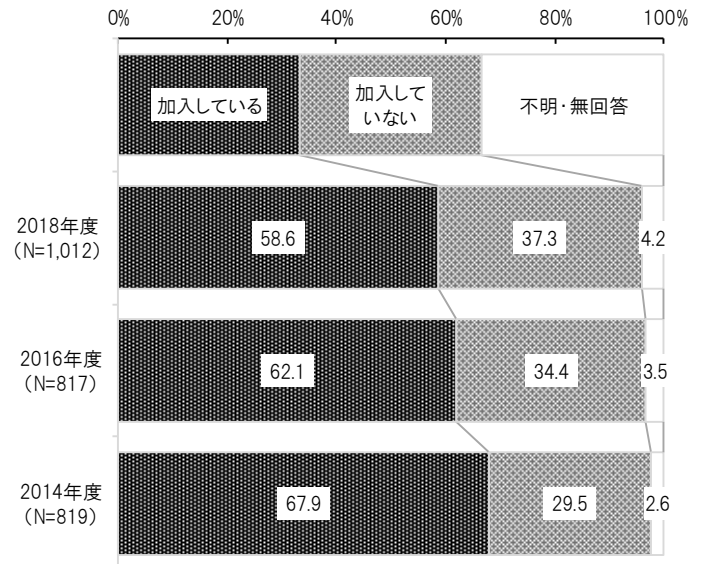
15 地域活動への取組意向



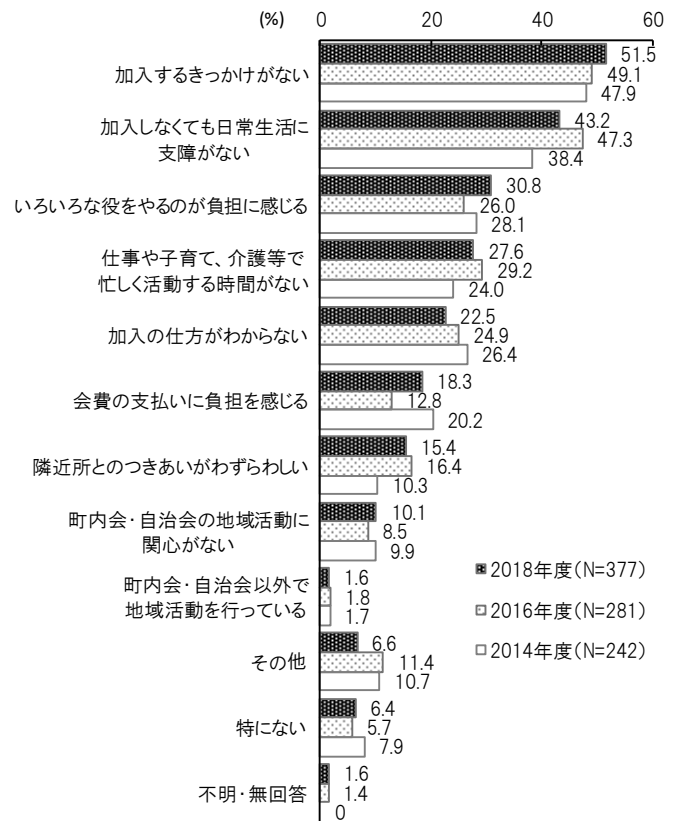
「10. 地域活動の状況」で「活動は行っていない」と回答した人に、地域活動への取組意向について聞いたところ、「自分の住んでいる地域で貢献できる活動をしたい」(51.0%)が最も高く、次いで「市民館などの公共施設で生涯学習に関する活動に取り組みたい」(23.9%)、「地域でのボランティア活動などには参加したくない」(16.0%)の順となった。



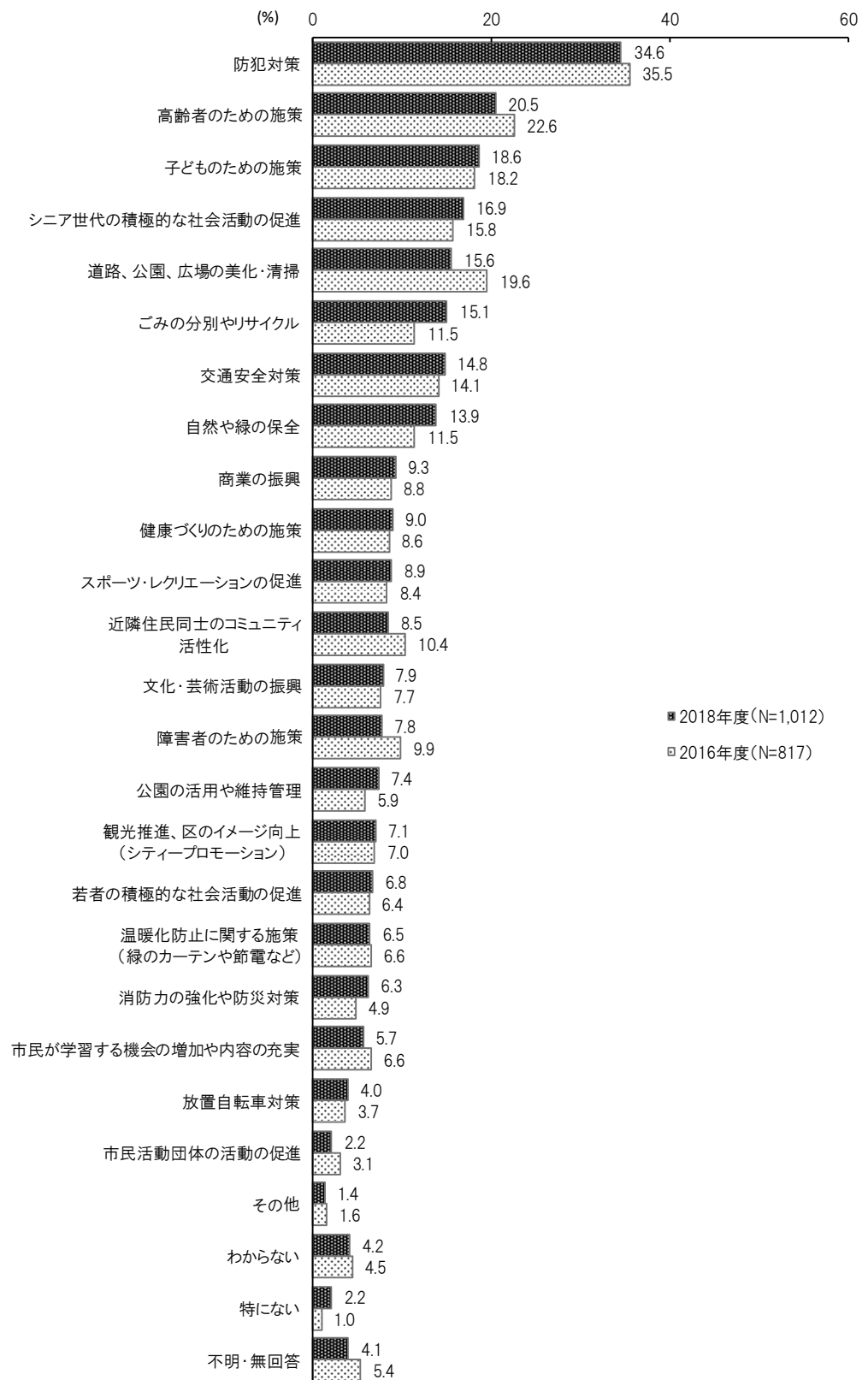
「10. 地域活動の状況」で「活動は行っていない」と回答した人に、地域活動への関心分野について聞いたところ、「趣味や余暇を活かした活動」が37.1%と最も高い結果となった。次いで、「街の美化や緑化、生活環境に関する活動」(22.9%)、「知識・技能を地域に活かせる活動」(17.2%)、「スポーツに関する活動」(16.9%)、「文化、観光、産業に関する活動」(16.7%)の順となった。



「町内会・自治会への加入状況」について聞いたところ、「加入している」は58.6%で、2016年度から3.5ポイント減少した。



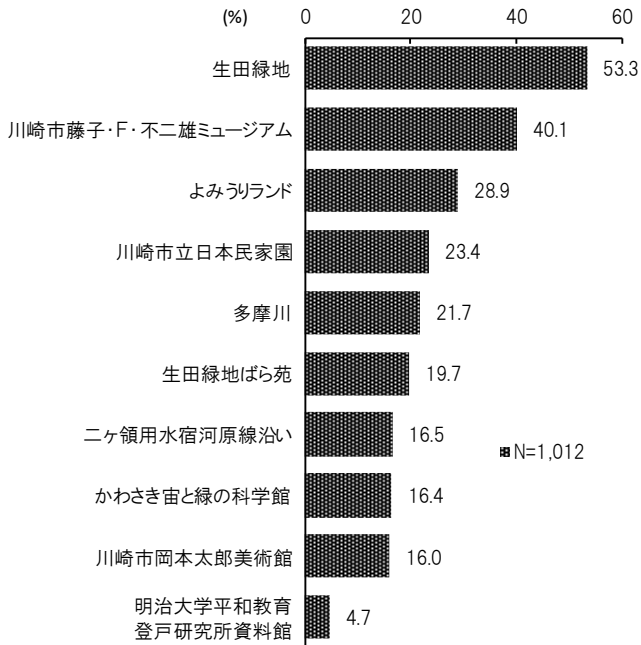
「17. 町内会・自治会への加入状況」で「加入していない」と回答した人に町内会・自治会に加入していない理由について聞いたところ、「加入するきっかけがない」(51.5%)が最も高い結果となり、次いで「加入しなくても日常生活に支障がない」(43.2%)、「いろいろな役をやるのが負担に感じる」(30.8%)の順となった。



「区民と行政が協働して取り組んだほうが効果的だと思うもの」について聞いたところ、「防犯対策」(34.6%)が最も高い結果となり、次いで「高齢者のための施策」(20.5%)、「子どものための施策」(18.6%)の順となった。

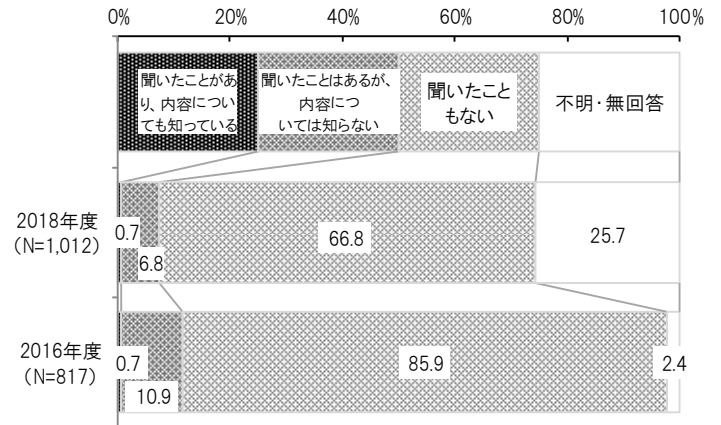
区役所が推進する主な取組について

20 多摩区の見どころ<上位10項目>



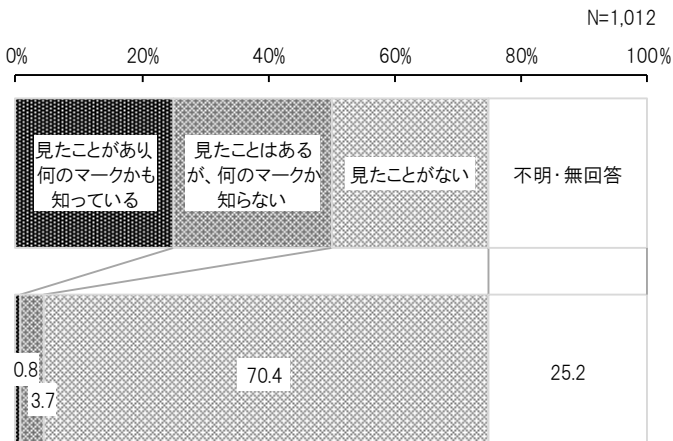
「多摩区の見どころ」について聞いたところ、「生田緑地」(53.3%)が半数を超え最も高く、次いで「川崎市藤子・F・不二雄ミュージアム」(40.1%)、「よみうりランド」(28.9%)の順となった。

21 「ピクニックタウン多摩区」の認知状況



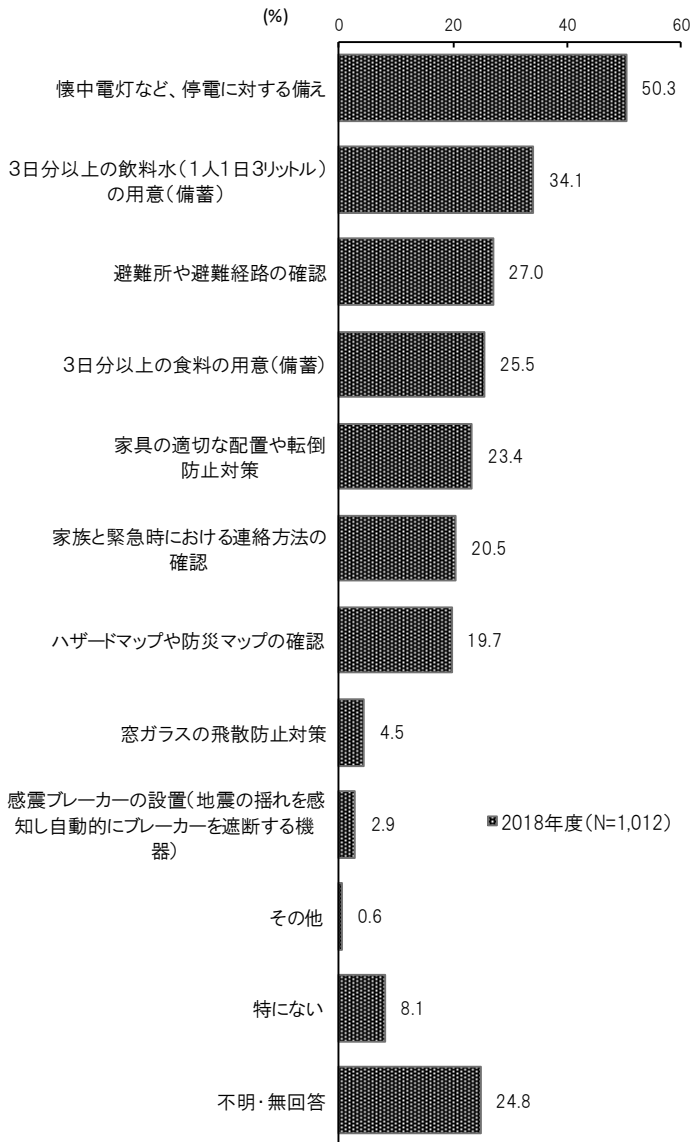
「ピクニックタウン多摩区」の認知状況について聞いたところ、「聞いたこともない」(66.8%)が最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容については知らない」(6.8%)、「聞いたことがあり、内容についても知っている」(0.7%)の順となった。

22 「ピクニックタウン多摩区」のロゴマークの認知状況



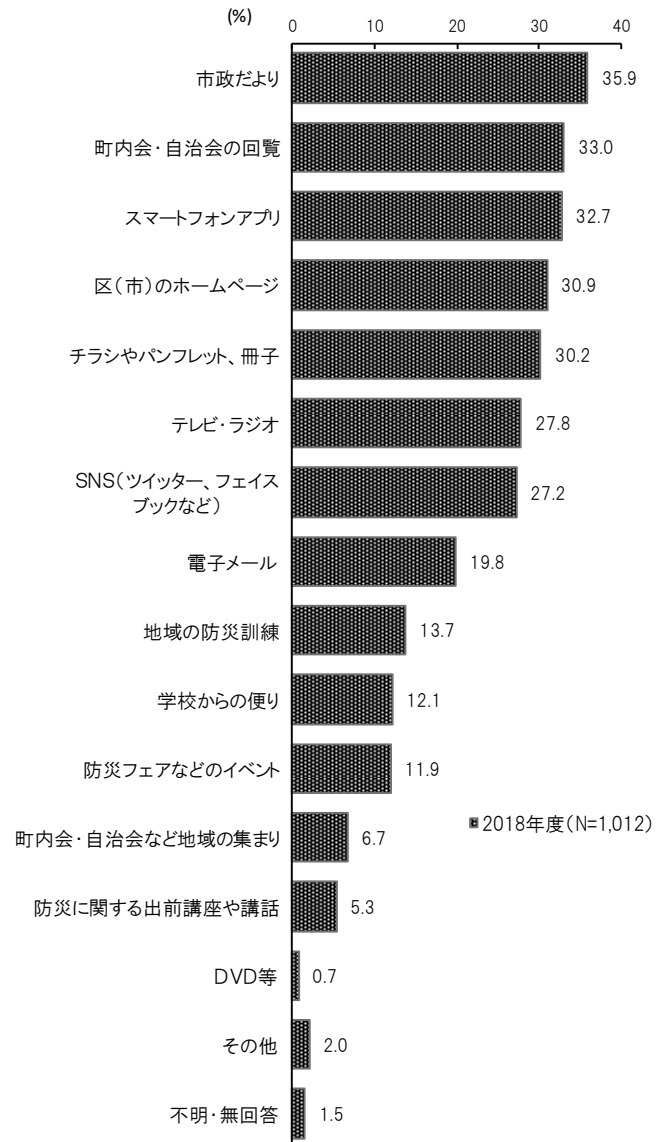
『「ピクニックタウン多摩区」のロゴマーク』を見たことがあるか聞いたところ、「見たことがない」(70.4%)が最も高く、次いで「見たことはあるが、何のマークかは知らない」(3.7%)、「見たことがあり、何のマークかも知っている」(0.8%)の順となった。

23 大規模な災害に備えるため、家庭内で現在行っている取組



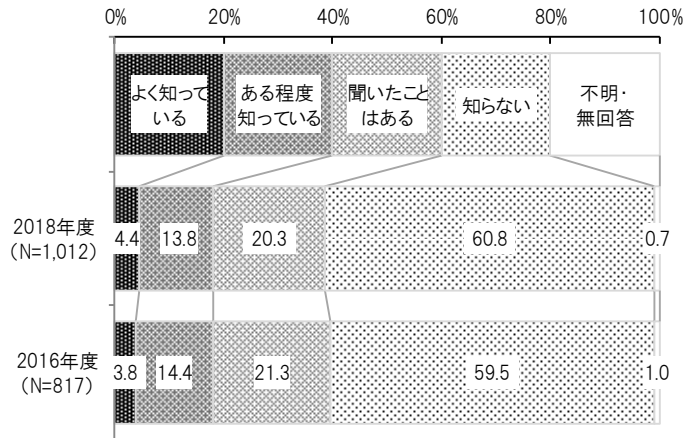
「大規模な災害に備えるため、家庭内で現在行っている取組」について聞いたところ、「懐中電灯など、停電に対する備え」(50.3%)で最も高く、次いで「3日以上以上の飲料水(1人1日3リットル)の用意(備蓄)」(34.1%)、「避難所や避難経路の確認」(27.0%)の順となった。

24 災害に対する備えに関する情報の効果的な提供手段



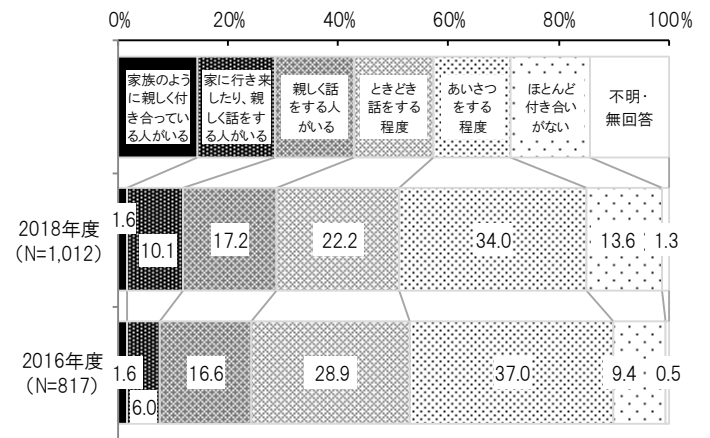
「災害に対する備えに関する情報の効果的な提供手段」を聞いたところ、「市政だより」(35.9%)が最も高く、次いで「町内会・自治会の回覧」(33.0%)、「スマートフォンアプリ」(32.7%)の順となった。

25 「地域包括ケアシステム」の認知状況



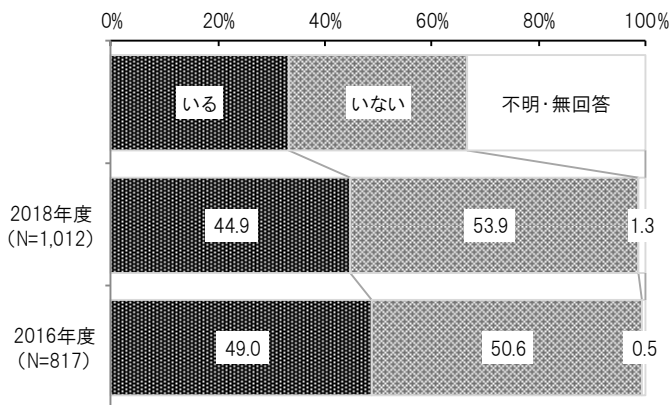
「地域包括ケアシステム」の認知状況について聞いたところ、「知らない」が60.8%と最も高い結果となった。次いで「聞いたことはある」(20.3%)、「ある程度知っている」(13.8%)、「よく知っている」(4.4%)の順となった。

26 近所付き合いの程度

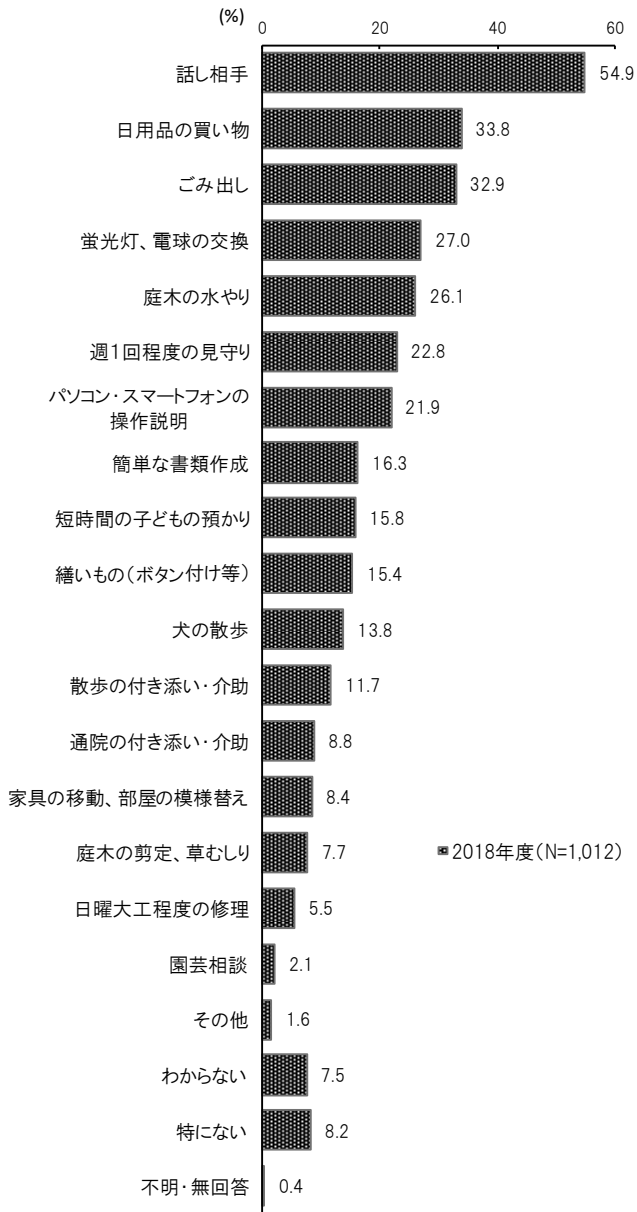


「近所付き合いの程度」について聞いたところ、「あいさつをする程度」(34.0%)が最も高く、次いで、「ときどき話す程度」(22.2%)、「親しく話す人がいる」(17.2%)の順となった。

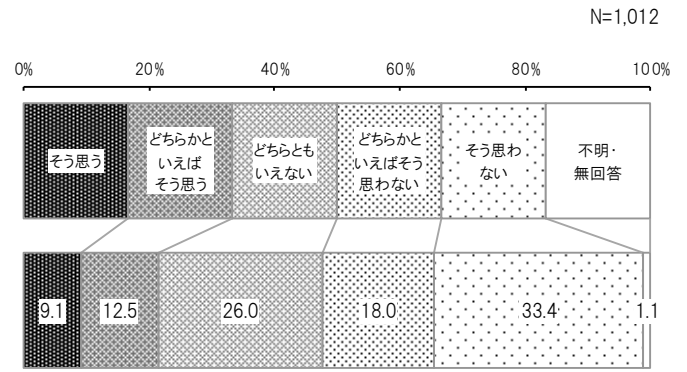
27 近所に手助けを頼める人の有無



「近所に手助けを頼める人の有無」について聞いたところ、「いない」が53.9%、「いる」が44.9%となった。



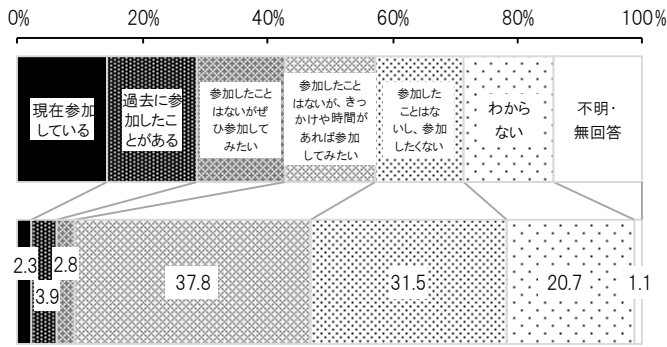
「手助けを頼まれた場合に自分でもできるところ」について聞いてみたところ、「話し相手」(54.9%)が最も高く、次いで「日用品の買い物」(33.8%)、「ごみ出し」(32.9%)の順となった。



「自分と背景が異なる人との付き合いが多いか」について聞いたところ、「そう思わない」(33.4%)が最も高く、次いで、「どちらともいえない」(26.0%)、「どちらかといえばそう思わない」(18.0%)の順となった。「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う計』は、21.6%となった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」を合わせた『そう思わない計』は51.4%と半数を超える高い結果となった。

30 地域の健康づくり活動への参加経験と参加意向

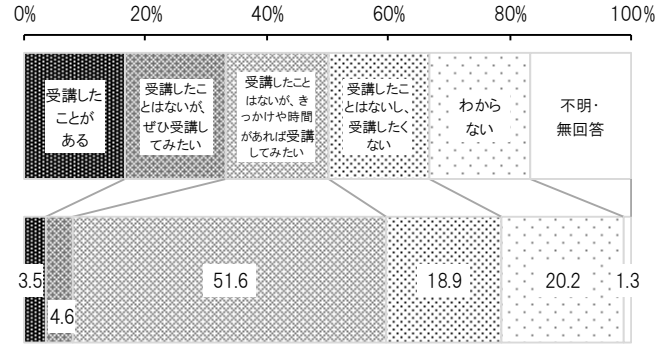
N=1,012



「地域の健康づくり活動への参加経験と参加意向」について聞いたところ、「参加したことはないが、きっかけや時間があれば参加してみたい」(37.8%) が最も高く、次いで「参加したことはないし、参加したくない」(31.5%)、「わからない」(20.7%) の順となった。

31 「認知症サポーター養成講座」の受講経験と受講意向

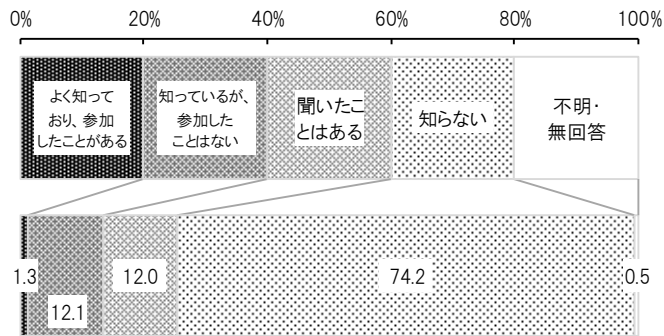
N=1,012



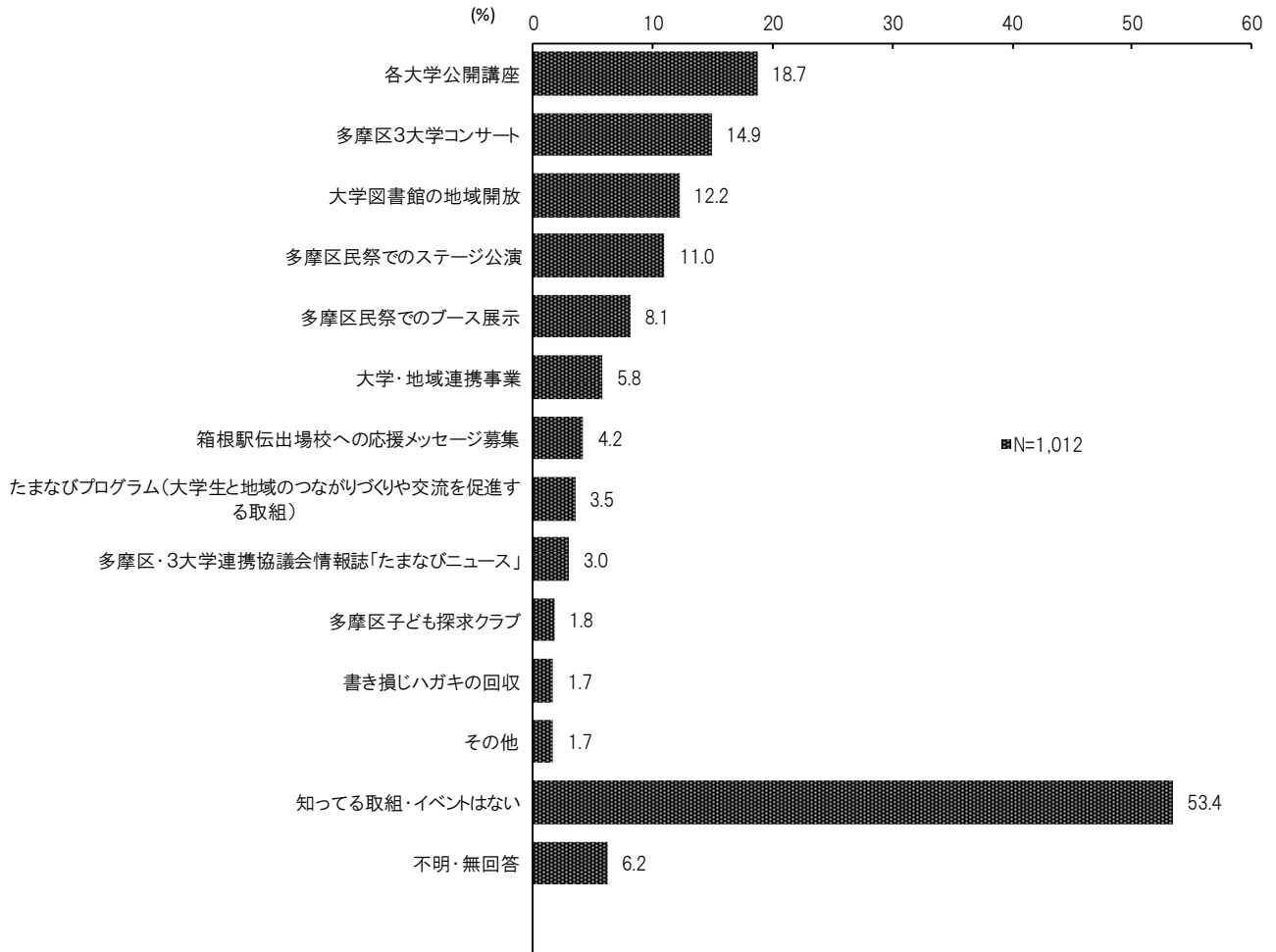
「認知症サポーター養成講座」の受講経験と受講意向について聞いたところ、「受講したことはないが、きっかけや時間があれば受講してみたい」(51.6%) が最も高く、次いで「わからない」(20.2%)、「受講したことはないし、受講したくない」(18.9%) の順となった。

32 認知症カフェやコミュニティカフェの認知度と参加経験

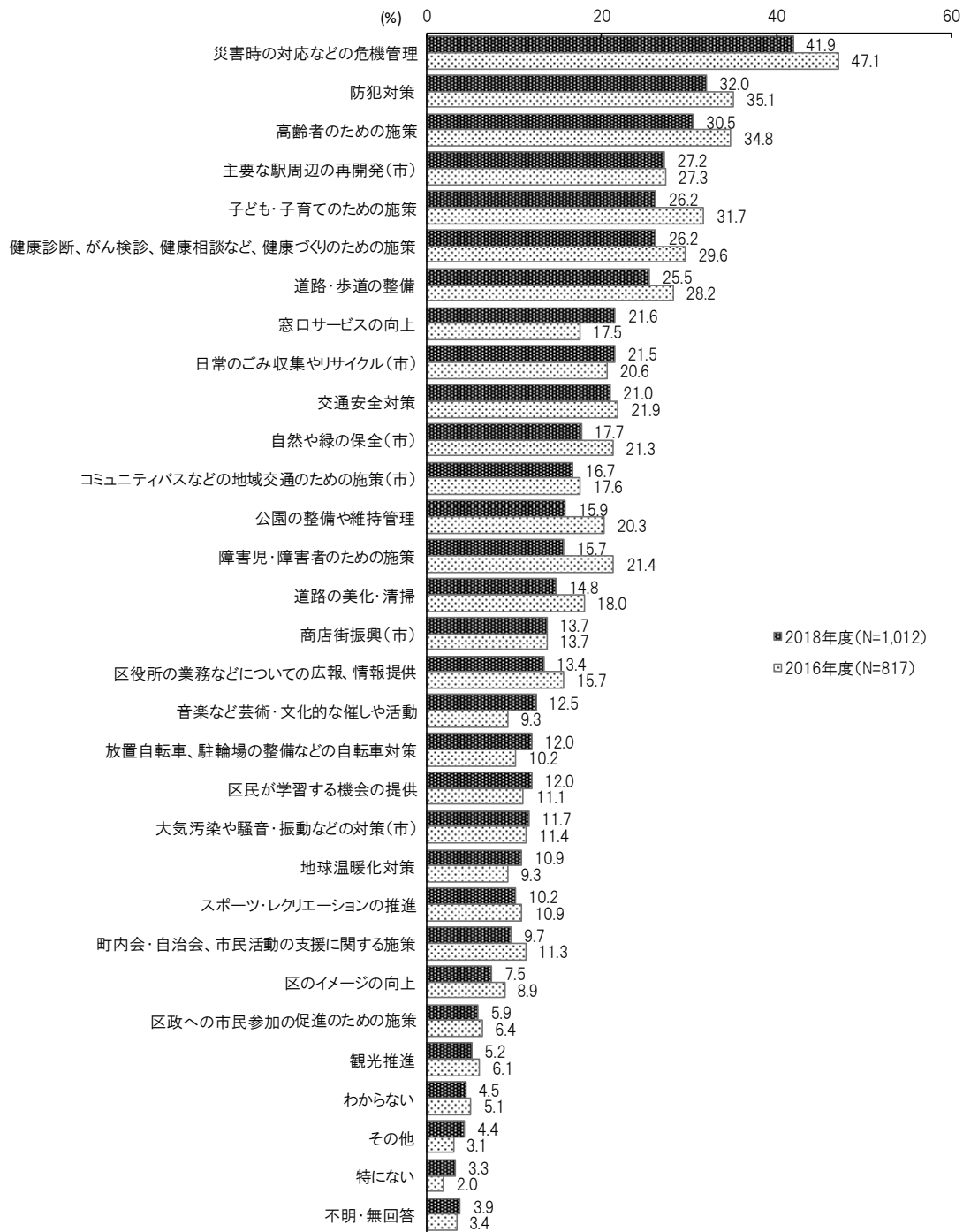
N=1,012



「認知症カフェやコミュニティカフェ」の認知度と参加経験について聞いたところ、「知らない」(74.2%) が最も高く、次いで「知っているが、参加したことはない」(12.1%) 「聞いたことはある」(12.0%) の順となった。



「知っている3大学関連イベント」について聞いたところ、「知ってる取組・イベントはない」が53.4%と最も高い結果となった。次いで「各大学公開講座」(18.7%)、「多摩区3大学コンサート」(14.9%)、「大学図書館の地域開放」(12.2%)の順となった。



「区役所が力をいれて取り組むべき施策」について聞いたところ、「災害時の対応などの危機管理」(41.9%)が最も高い結果となり、次いで「防犯対策」(32.0%)、「高齢者のための施策」(30.5%)の順となった。



平成30年度 多摩区区民意識アンケート 概要版 [2019年3月]

川崎市多摩区役所 まちづくり推進部 企画課

〒214-8570 神奈川県川崎市多摩区登戸1775-1 電話：044-935-3140



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

多摩区区民意識アンケートの《報告書》《概要版》は、川崎市多摩区ホームページでもご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://www.city.kawasaki.jp/tama/>